

心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日 時： 令和8年6月18日（木）

10:40～11:55

場 所： 埋蔵文化財調査センター、古墳の丘古曾志公園

対 象： 1年生27名

指導者： 松江市立美保関中学校職員 2 名

古代文化センター職員1名

1 主題

古代遺物観察・古代遺跡見学

2 ねらい

- (1) 美保関町内から出土した遺物を観察することにより、郷土の歴史への関心を高める。
- (2) 古墳や石室を見学することにより、教科書の学習内容を深化させる。

3 展開

時間	学習内容	教師の支援及び留意点	準備物
10:40	施設到着 ガイダンス		
10:45	○美保関出土の遺物を観察する (専門研究員)	遺物の扱いに気をつけさせる	出土品
11:15 11:25	○会場移動 古墳の丘古曾志公園へ	道路の横断に注意を払う	
11:25	○遺跡見学(専門研究員) ・古墳の形や石棺について説明 ・埴輪について紹介	遺跡に立ち入る際の注意事項を説明する	
11:45	○会場移動 埋蔵文化財調査センターへ		
11:55	学校へ向け出発 [帰着後] アンケート用紙記入 授業の振り返り(振り返りシート)		アンケート用紙 振り返りシート

4 準備

○美保関中学校

振り返りシート

○生徒

筆記用具、社会科ファイル

○古代文化センター

遺物・学習用資料(プリント)、アンケート用紙(指導者用・生徒用)